

週報

2024年度 教会標語

「主につながり、その枝としてひろげて」

＜先週の説教から＞ *子どもたちとの合同礼拝
『愛にはおおきさがある！』

ルカ福音書 7：36～50 武田真治牧師

本日は「教育週間」ということで合同礼拝を献げています。聖書箇所も日曜学校の礼拝として指定されています。一人の女性とイエス様とファリサイ人のやり取りが中心です。

最初に「あるファリサイ派の人が、一緒に食事をしてほしいと願った」ので、イエス様は「その家に入って食事の席に着かれた」のでした。そこに「一人の罪深い女が、香油の入った石膏の壺を持って来て、後ろからイエスの足もとに近寄り、その足を涙で濡らし始め、自分の髪の毛でぬぐい、香油を塗った」のでした。ここで「罪深い女」とありますが、これはその当時、そう見做されていた職業（＝売春や強盗、詐欺等）の人という意味です。厳しい生活環境や育ち等によって陥った状況があったのでしょう。その女性がイエス様の足元で流している涙や香油は、明らかに“イエス様に対する感謝”の姿・印です。かつてこの人はイエス様に出会い、救われた経験があったのでした。その感謝を表そうとしたのです！

解説者によれば、ここで注がれている香油は、彼女が蓄えてきた財産であり、或いは、商売道具であったかもと。それを大量に注ぎ掛けることはもはやこれまでの生業を止め、新しい生き方を始めようとする意思表示であったのだと。

ところが、その様子を見ていたファリサイ派の主人はこの女性を蔑み、こんな汚れた行為を許すイエス様をも批判的に「(心の中で)思った」のでした。その思いを見透かされたイエス様は彼に向かって「わたしがあなたの家に入ったとき、あなたは足を洗う水も、接物の挨拶もしなかった。言うておく、この人が多くの罪を赦されたことは、わたしに示した愛の大きさで分かる。赦されることの少ない者は、愛することも少ない」と言われたのでした。どうでしょうか？

私がとても教えられるのは、“愛には大きさがある”とイエス様が言われていることです。ちっぽけな愛しか持てない人ととても大きな愛を示すことができる人が居るのだと！

私たちはよく『愛されて育った子供は、人を豊かに愛することができる』と言ったりします。その通りでしょうが、で

は愛されなかったと思っている人はもはや大きな愛を持っていないのでしょうか？ ここでのイエス様はそうではないと。この女性は「多くの罪を赦された」から「大きな愛」を持つことが出来たと言われています。即ち、たくさんの“罪を赦される経験”をした人は、たくさんの“感謝”を感じることが出来、その人はより“大きな愛”を持って生きることが出来るようになるよと言われているのです。逆に言えば、豊かな愛を持って生きようとするためには、自分がかかっている多くの“赦し”の中に生きているかを、感じる事が重要だということではないでしょうか。私も家族や周りの人たちからのたくさんの赦しの中に生きていること、そして何より神様からの赦しの中に”生かされている”ことを深く感謝します。

【今週の集会】

*聖書研究・祈祷会 I. 10月30日(水) 20:00
II. 10月31日(木) 10:30

聖書研究：ローマの信徒への手紙

祈祷主題：聖徒の日・召天者記念礼拝・墓前礼拝を覚えて

担当者：(水)高村 (木)飯田

祈りに覚える人：河合さん 木川さん

【教勢報告】

主日礼拝 男34 女91 計125

祈祷会 I. 男5 女2 計7 II. 男2 女10 計12

ひつじ雲の会(10月22日(火)) 男0 女5 計5

【次週礼拝・召天者記念礼拝】 11月3日(日)

聖書：イザヤ書 61：1～4

ルカによる福音書 4：12～19

説教：「ルカの一主の霊が私の上に！」

武田真治牧師

讃美歌：127(1)、32、聖歌隊(314)、379(1～4)、382、81(1～2)、28

【次週当番表】

司式：金刺長老 奏楽：村上 礼拝：保坂長老

配餐：相浦 飯田 茨木 岩佐 各長老

献金：中村 奈良 受付：西尾 森本

会堂準備：浅井 阿部 齋藤 山田

看板：保坂 週報：岩佐 お花：森本

【次週集会予定】

礼拝前：・聖書輪読会 ・求道者会

礼拝後：・お茶の会 ・牧師と語る会

2024年 10月 27日

日本キリスト教団 上尾合同教会

牧師 武田真治

〒362-0041 上尾市富士見2-3-33

TEL&FAX 048-771-6549

<http://www.ageo-church.org/>